

講義名	コンピュータシステム		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	澤田 清		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限	授業形態	
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 福祉マネジメントコース / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービス心理コース / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 スポーツ健康マネジメント / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービスマーケティング / 2014年度 サービス産業学部		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

基本情報技術者試験の出題範囲を中心に、コンピュータシステムのハードウェアとソフトウェアについて学ぶ。前半のハードウェアでは、プロセッサの動作原理、メモリや磁気ディスクなどの記憶装置、入出力装置について、最新の情報を交えながら講義する。また、後半のソフトウェアでは、オペレーティングシステムの各種機能を中心に説明する。毎回の授業で、基本情報技術者試験の過去問題を解く演習も行う。

到達目標

コンピュータシステムのハードウェアおよびソフトウェアの基礎知識を修得する。

提出課題

授業時の問題演習・小テストを予定している。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

授業時に、全体または個別に説明する。

評価の基準

問題演習・小テスト・レポート課題などにより総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

なし

教科書
.使用しない。

プリント資料及び参考文献

毎回、プリント資料を配付する。

授業計画

1. コンピュータの構成、プロセッサの動作原理
2. 命令とアドレス指定
3. プロセッサの性能
4. プロセッサの高速化技術、メモリの種類と特徴
5. メモリアクセスの高速化
6. 磁気ディスク装置
7. 磁気ディスク装置、光ディスク装置、光磁気ディスク装置
8. 入力装置、出力装置
9. 入出力インタフェース
10. オペレーティングシステム、ジョブ管理とタスク管理
11. マルチプログラミング、割り込み
12. 実記憶管理、仮想記憶管理
13. プログラムの性質、階層ファイルシステム、ファイル編成
14. システムの処理形態、高信頼化システム
15. 稼働率

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業時に配付するプリント資料を用いて、授業内容および演習問題の復習を毎回4時間程度行うこと。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考